

GO!
YUGAWARA
Children!



連載 小中学校だより

生き生き!



湯河原小学校

児童数4月現在 587人

新1年生86人を迎え、平成21年度がスタートしました。教職員一同、学校教育目標の実現に向けて教育活動を進め、子どもたちへの指導をしていきます。

今月号では、本校の学校教育目標をお知らせします。

「友とのかかわりを広げ、共に学び、共によりよく生きようとする児童の育成」

子どもの心身の健康と生涯にわたって生きていく上での基礎を作っていくことは、今までの学校教育目標と根幹は変わりません。かかわりの中から学んでいくという視

点を大切にし、「友とのかかわりを広げ」と具体的な姿を示しました。

学校では、クラスの仲間、学年の友達、なかよし班の仲間、交流級の友達等、様々にかかわり合う場面を教育活動に位置づけて指導していきたいと考えています。



本校で【めざす児童像】は、次のとおりです。

心：ほかほか…友を大切に、豊かな人間関係が出来る子どもをめざします。

勉強：ひっかり…気持ちを集中させて話を聴き、ねばり強く考える子どもをめざします。

体：はつらつ…健康で安全な生活が出来る子どもをめざします。

また、本年度も学校支援ボランティアの方々のご協力をいただきながら、学校づくりを進めてまいります。ご理解、ご協力をお願いいたします。

学校だより



湯河原中学校

生徒数4月現在 650人

「新生湯中」

今年度、「確かな学力と豊かな感性を持ちたくましく生きる生徒の育成」を学校教育目標とし、目指す学校像は、「新生湯中」（①授業を大切にする学校、②思いやりや助け合いのある学校、③きれいな学校）。1時間1時間の授業を大切に、共に学び・共に育つを根底に置き、基礎基本の定着とその活



用、学習意欲の向上を目指し、確かな学力につなげていきたいと考えています。

人は出会って知人となり、つきあって友人となり、助け合って仲間となる。思いやりと助け合いを大切に、仲間づくりをすることが、学級・学年・学校づくりにつながっていくと考えます。その一つに生徒会を中心とした自治活動を活性化し、成就感、達成感を積み重ね、生徒力の向上を考えています。



心の育成はまず環境から。学校支援ボランティアの協力を得て、花の植え替え、環境整備を行い、生徒会の主催で生徒ボランティアを募り、ゴミ拾い活動を実践してきました。今年度も引き続き学校支援ボランティア、生徒、教職員、保護者・地域の方々の協力を得て、更に花を増やし、きれいな学校を目指して行きたいと考えています。